

観光学実習(観光施設) II

科目ナンバリング TOS-206

選択 2単位

山中 左衛子

1. 授業の概要(ねらい)

ウェディング担当スタッフの喜びは、「ここで挙げてよかった。あなたが担当でよかった」というカップルからの感謝の言葉です。けれどホテルのウェディングビジネスには、ゲストが式場を決めてから、披露宴が「お開き」になった後も続く顧客とホテルのストーリー、他のビジネスにはない長期戦略があります。

そこで、当演習のテーマを「ホテルのウェディング戦略と勝ち残り」とします。挙式と披露宴を同時に行うホテルウェディングが誕生して約100年、近年ウェディング業界は、少子化と人々のライフスタイルの変化とともに、競合が激化し、大変革の波にさらされてきました。さらに新型コロナウイルスの流行により、人々の「集い」に大きな変化が起きています。

皆さんは、この演習を通じて、最も競合が激しいホテル業界のウェディング最前線を見聞、調査、分析します。商品の中心となる「式場と会場」「料理とウェディングケーキ」「装花」などについても、グループに分かれて調べます。

期間中に2回、ウェディングフェア開催時に都内の特定のホテルを訪問し、担当の方のお話を伺います。事前に、グループでそのホテルのウェディング戦略を調べ、見学後は個別にレポートを作成します。

皆さんの最終目標は、特定のテーマに基づいて、グループで電話調査を行い、個別レポートを提出することです。

なお、現地実習では、実地の情報や知識を得るため、ホテルのプロフェッショナルにマーケットや商品について講義を受ける予定です。

2. 授業の到達目標

- (1) 婚礼ビジネスの現状とホテルの課題を理解し、説明できるようになる。
- (2) 顧客接点のサービスの重要性を説明できるようになる。
- (3) 特定のテーマに基づき、調査を行い問題改善の提案ができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

期間中2回の実習ホテルグループ発表と実習個別レポート提出(評価割合20%)、最終グループ発表(評価割合40%)、最終個別レポート提出(評価割合30%)

グループワークへの貢献、受講態度(評価割合10%)にて評価されます。やむを得ない理由以外の発表準備・発表当日の欠席は、減点します。

4. 教科書・参考文献

教科書

適宜資料を配付します。

参考文献

婚姻統計(厚生労働省HP)

リクルートブライダル総研「結婚トレンド調査2020」

結婚情報誌「ゼクシィ」

5. 準備学修の内容

必要に応じて、授業の終わりに、次回のテーマに関連した課題を出しますので、準備して参加しましょう。

6. その他履修上の注意事項

1. 受講者の上限は、8名を目途とし、受講を希望する人が多い場合は抽選により決定します。
 2. 実習にともなう都内交通費は、受講生負担とします。
 3. 日程は、実習先のホテルの状況により変更することがあります。
- 第13回にあたる土曜日をLMSによるオンデマンド授業とする予定です。(変更の際は事前にお知らせします)

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 婚礼マーケット・トレンドの概観 |
| 【第3回】 | 都内ホテルの商品比較 |
| 【第4回】 | 調査分析テーマを決める・グループ分け
グループ別討議 |
| 【第5回】 | 実習先ホテルⅠのグループ別研究 |
| 【第6回】 | 学外実習分休講① |
| 【第7回】 | 実習ホテルⅠ 個別報告、フィードバック
グループ別調査・討議 |
| 【第8回】 | 実習ホテルⅡのグループ別研究 |
| 【第9回】 | 学外実習分休講② |
| 【第10回】 | 実習ホテルⅡ 個別報告、フィードバック
グループ別調査・討議
テーマに基づく調査準備 |
| 【第11回】 | テーマに基づく調査実施 |
| 【第12回】 | 学外実習分休講③ |
| 【第13回】 | 報告書の作り方(LMS予定) |
| 【第14回】 | 調査結果共有 |
| 【第15回】 | 個別調査・研究結果報告、フィードバック |